

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 135 回研究会のご案内

わが国のMSMにおいては、予防啓発が進むとリスクのある人が検査に行くようになることが示されています。日本は、検査で感染が分かることによって医療に結び付き、治療ができる国です。よって、予防は医療とのネットワークが大切だと考えられます。さて、今回の研究会は、岡山県における予防と医療のネットワークに関して長年ご指導をいただいている市川誠一先生による特別講演会です。ニーズの高い話題であり、知識を深める絶好のチャンスです。土曜日の午後、多数の皆様の参加をお待ちしております！

日時：平成 28 年 9 月 17 日（土曜日） **午後 3:00～4:30**

場所：岡山国際交流センター 7F 多目的ホール

岡山市北区奉還町 2 丁目 2-2 Tel086-256-2905

当番世話人：和田秀穂（川崎医科大学 血液内科学）

特別講演会：

①3:00～3:15 報告

「岡山県のエイズ対策の現状」

川崎医科大学血液内科学 和田秀穂

②3:15～4:15 特別講演

司会：川崎医科大学血液内科学 /和田秀穂

「日本の MSM における HIV/AIDS～予防と医療のネットワーク」

人間環境大学看護学部・大学院看護学研究科 市川誠一先生

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 136 回研究会は平成 28 年 11 月に、岡山大学病院で定例会の予定です。演題発表を広く募集しています。

★★豪華茶菓を準備しますが、数に限りがあります